

中小工業亦倒壊ニ瀕シ産業ノ統帥權ハ一部大金融資本家ノ手中ニ歸スルニ至リ今ヤ國民經濟ハ極度ニ破壞サレツ、アル。斯ル狀勢ヲ前  
 エシテ勞働組合當面ノ任務ハ急速ニ其ノ戰線ヲ統一シ闘争力ヲ集中  
 スルト共ニ陣容ノ合理化ヲ圖リ資本主義ノ搾取ト戦フト同時ニ健  
 全ナル國民經濟ノ基石タリ得ル實力ヲ涵養セネバナラス。我國組合  
 運動ハ二十年ノ歴史ヲ有スルニ拘ラズ其ノ組織率ハ益々勞働階級ノ八  
 分ニ過ギズ其ノ内容亦充實セザルモノアリ之レ種々ナル特殊事情ニ  
 基<sup>キ</sup>コト勿論ナルモ特ニ共產黨ガ現實ヲ無視シテ勞働組合ヲ其ノ動員  
 團體化サントスル政策ノ禍害ヲ指摘セネバナラス。故ニ我等ハ健實  
 ナル勞働組合發達ノため斷乎トシテ共產主義ヲ排撃スル。又近來世  
 界的フワジズムノ潮流ニ乘<sup>リ</sup>シ國家社會主義ノ假面ノ下ニ結局ハブル  
 ジョアニ奉仕スルモノデアアルニ拘ラズ勞働階級ノ味方デアルカノ如  
 ク裝ヒ戰術的ニハ何等共產主義ト變ルトコロナキ卑劣ナル手段ニ依  
 リ勞働組合ヲ攪亂セントスル一派ガ發生シタ。我等ハ斯ル傾向ヲ有

財團  
協調會福岡出張所

スルフアジズムニ對シ亦斷乎トシテ反對スルスルモノデアアル我ガ九  
 州地方勞働組合會議ハ内ニ於テハ加盟團體ノ融和協力ヲ圖リ進ンデ  
 組織形態ヲ整備シ或ハ相互保障制度ノ發達ヲ期シ外ニ對シテハ東組  
 織團體協約ノ發達ヲ促シ勞働立法ノ完成ニ努力スルト共ニ資本  
 主義ノ獨裁ニ對抗シソノ搾取不正義ニ對シテハ敢然トシテ闘争スル  
 言フマデモナク我等ハ共產主義フアツジズムノ政治闘争ノ動員機關  
 化ノ方針ニ反對スルト共ニサンデカリズム乃至無政府主義ノ經濟的  
 直接行動主義ノ思想ヲ排シ「健全ナル勞働組合主義」ノ大旗ヲ昂揚  
 シ一路ソノ大道ヲ邁進セントスルモノデアアル

我ガ九州地方勞働組合會議ハ地方的七團體ヲ結合シテ九州ニ於ケル  
 組合勞働者ノ絕對多數ヲ統一シタ。茲ニ其ノ光輝アル結成大會ヲ  
 舉行スルニ當リ我等ノ根本方針ヲ宣明スル

昭和七年十月二十日

九州地方勞働組合會議結成大會

財團  
協調會福岡出張所